外壁は
建物の「顔」

外壁素材の表現で建物全体の印象が変わります。また、常に太陽の光と雨風にさらされるため、ダメージを受けやすい一部分でもあります。
そんな愛着や、思い入れのある住まいの建物の「顔」を永く美しく保つために、ホームラボでは高機能な外壁をご提案しています。

1 スタッコフレックス | 2 サイディング | 3 セラミックタイル貼り

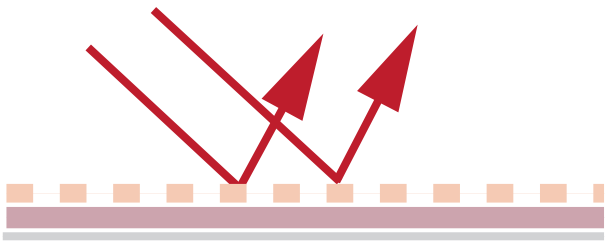
超弾性スタッコ　STUC-0-FLEX®（スタッコフレックス）

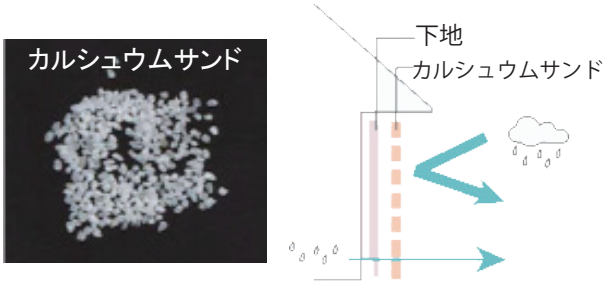
アメリカで開発された最高級超弾性スタッコ材スタッコフレックスは、優れた伸縮性・通気性・防水性・断熱性を兼ね備え、建物のクラックを防止。また、吹き付け・ローラー仕上げ、コテ塗り等の多様なテクスチャーも可能にし、豊富なカラーバリエーションで、個性豊かな外観・内装を演出します。

スタッコフレックスを選ぶ4つの理由

1.　クラックを防ぐ圧倒的な伸縮性能

優れた伸縮性能により従来のスタッコで問題視された建物の拡張収縮によるクラックを極力防ぎ、水の浸入による建物全体へのダメージを防止します。





2.　室内結露を防ぐ通気性能と抗菌性能

箱形カルシュウムサンドと高品質アクリルポリマーから作られているため、防水性を持つが、通気性も兼ね備えます。この働きにより、壁内結露やカビなどの発生を防ぐ作用があります。

4.　紫外線に強い

対赤外線促進試験３０年分相当をクリアしており、
チョーキング現象や変色等の赤外線による問題の発生も
抑えます。

5.　圧力洗浄または手洗いで簡単にきれい

光触媒除去率が高く、太陽光が当たることで、表面で強力な酸化力が生まれ、接触してくる有機化合物や細菌などの有害物質を除去することができます。

施工例

外壁は
建物の「顔」

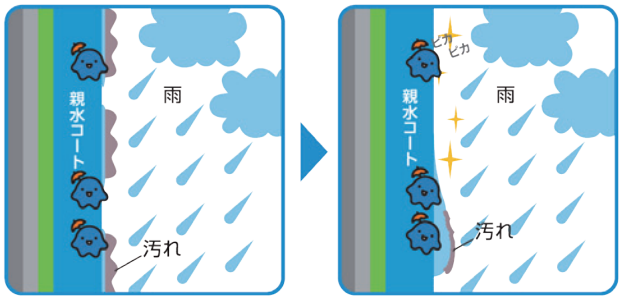
外壁素材の表現で建物全体の印象が変わります。また、常に太陽の光と雨風にさらされるため、ダメージを受けやすい一部分でもあります。
そんな愛着や、思い入れのある住まいの建物の「顔」を永く美しく保つために、ホームラボでは高機能な外壁をご提案しています。

1 スタッコフレックス | 2 サイディング | 3 セラミックタイル貼り

親水セラ (親水コーティング外壁材)

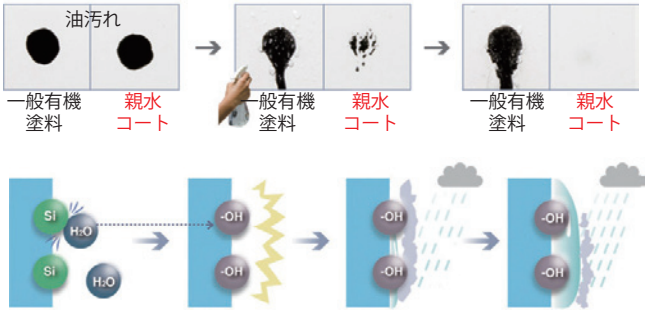
サイディング（外壁材）に親水コーティングという特殊なコーティングがされており、雨で汚れを浮かして洗い流します。さらに、色あせ・日焼けもしっかり抑えてくれ、外壁を永く美しく保ちます。

親水セラを選ぶ2つの理由



1.　親水コートにより汚れを洗い流す

先進のナノテクノロジーによる浸水コーティングが、外壁に付着した汚れを雨の力で洗い流します。



親水コートの仕組み

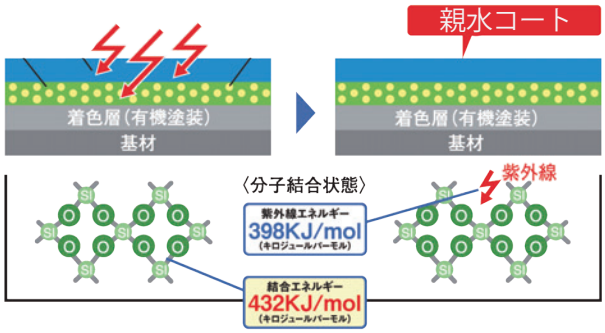
①親水性の高い Si(シリカ) が空気中の H２O(水分子) を吸着

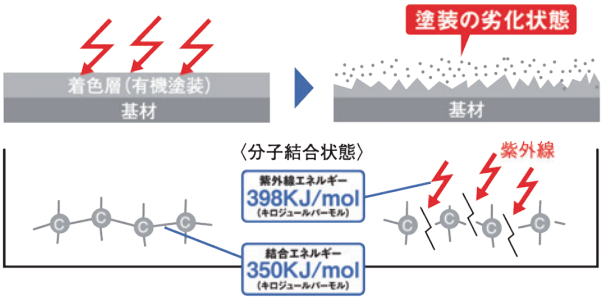
②Si と H2O が反応した結果、表面に水となじみが非常に良い・OH(親水基) ができます

③OH(親水基) が出来る事により、水が汚れの下に入り込み、浮き上がらせ、汚れを洗い流します。

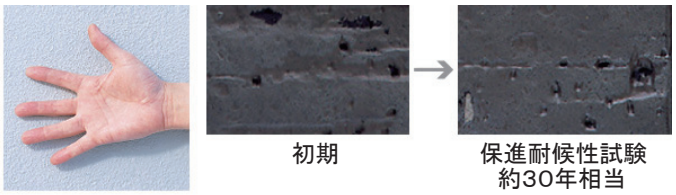
2.　赤外線をガードして、色あせ日焼けを抑える

美しい住まいの外壁にとって赤外線は大敵。UV カット機能をもったセラミックコートは、赤外線から着色層を守り、長時間、外壁の色あせ・日焼けを抑えます。再塗装の必要性が少ない分、メンテナンス費用を軽減出来ます。





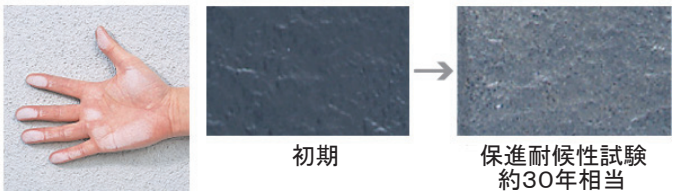
親水セラ



初期　保進耐候性試験 約30年相当

塗装の劣化がほとんどありません

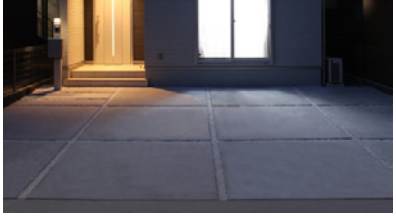
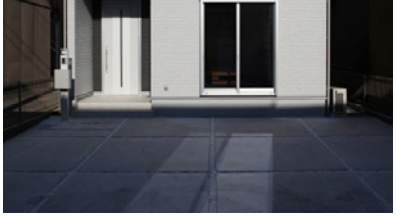
有機塗装



初期　保進耐候性試験 約30年相当

表面を手で触ると粉がつくチョーキング効果が起こります

施工例

外壁は
建物の「顔」

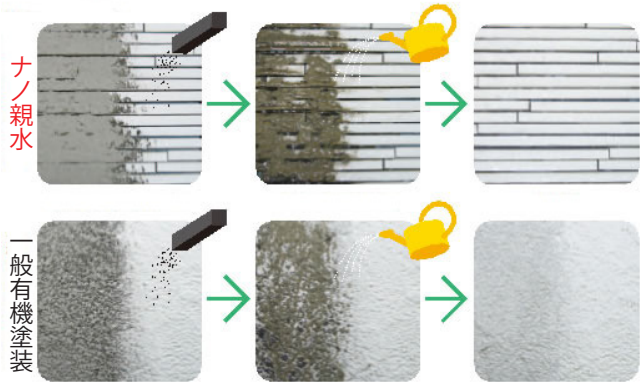
外壁素材の表現で建物全体の印象が変わります。また、常に太陽の光と雨風にさらされるため、ダメージを受けやすい一部分でもあります。
そんな愛着や、思い入れのある住まいの建物の「顔」を永く美しく保つために、ホームラボでは高機能な外壁をご提案しています。

1 スタッコフレックス　2 サイディング　3 セラミックタイル貼り

「ナノ親水」のセラミックタイル貼り

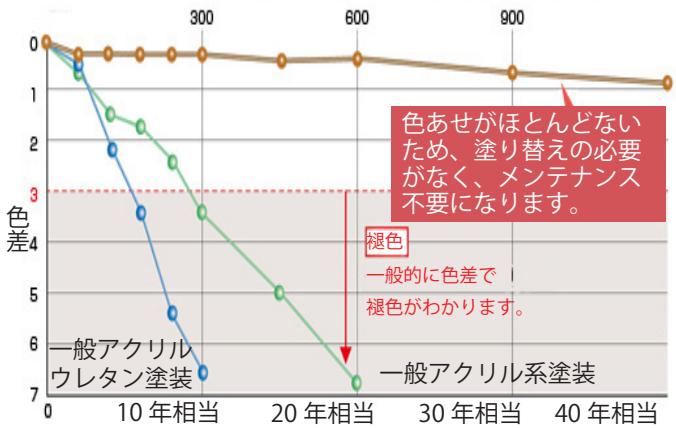
様々な表情を出す事の出来るタイル外壁は、タイルの持つ重厚感や繊細さを永く保つために、汚れにくさや耐久性が重要になってきます。その汚れにくさや耐久性を「ナノ親水」の外壁材は実現しました。

ナノ親水タイルを選ぶ2つの理由

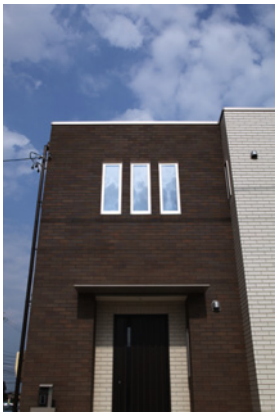
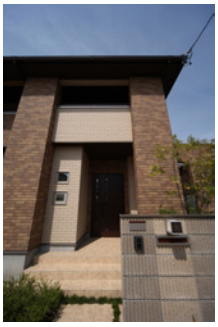


1.　タイル外壁を守る「ナノ親水」

表面にシリカ成分が水親基と結合し、電気的に水分子を吸着。こうしてできた薄い水膜が高い親水性を発揮します。水を弾かず、表面全体に水が流れるため、外壁全体に水がいきわたり汚れが洗い流されやすくなります。



2.　優れた耐候性で美しさを保つ

一般的な有機系塗装外壁材は、赤外線の影響を受け劣化が起こります。このような劣化を回避するために赤外線に強い無機物セラミックスタイルを使った工法を使用しています。
なので、40 年経過しても、色あせはほとんどありません。

施工例